

2022 年度事業実績報告及び 2023 年度事業計画

〔生活衛生課〕

2022 年度事業実績報告

(1) 食の安全の確保 (計画：基本目標3-目標1-施策1)

① 営業施設を原因とする食中毒の発生件数

ア. 6月に一般飲食店においてアニサキスによる食中毒が発生

イ. 年間1件の目標値は達成できたが、5年間で8件の食中毒が発生しており、最終目標値(6件以下/6年間)の達成は困難となっている

② 食品衛生監視指導計画に基づく定期立入検査の実施

ア. 計画目標件数100%達成

③ 市民に対する食の安全情報に関する広報紙の発行

ア. 広報誌「食べものミミより情報」を4回(夏、秋、冬、春号)、各号3,500部、合計14,000部発行

イ. 10000部/年以上発行の目標値を達成

④ 食品衛生講習会の開催

ア. 5回開催(集合形式開催2回、オンライン形式開催3回)

イ. 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、集合形式での講習会開催が困難となり、講習会の多くを開催中止とした。代替策として、講習会資料をホームページに掲載し営業者に受講の案内を行った。

(2) 環境衛生の確保 (計画：基本目標3-目標1-施策2)

① 生活衛生営業施設における措置基準等不適率(Cランク施設数)【継続】

ア. Cランク施設は0であり目標達成

② プール運営施設の維持管理状況把握数【新規】

ア. 100%であり目標達成

③ 特定建築物の飲料水維持管理状況の把握数【新規】

ア. 97.2%であり目標を達成

④ 公衆浴場等に対する定期水質検査実施率【新規】

ア. 100%であり目標達成

(3) 人と動物の共生 (基本目標3-目標2-施策1)

① 動物愛護を関係者が検討する会議の開催

ア. 開催回数1回

イ. 内容 町田市動物愛護推進連絡協議会

(学識経験者、町田市獣医師会、市内の動物愛護団体、町内会・自治会連合会、動物愛護推進員)

※対面により実施(2020、2021年度は書面開催)

②地域猫活動の普及啓発の実施

ア. 普及啓発回数 2 回

イ. 内容 譲渡会でのパンフレット配布 (通年)

飼い主のいない猫の被害に悩む地域の方に共生モデル地区制度を紹介し、団体登録につなげた。

(4) 動物由来感染症の予防 (基本目標 3 - 目標 2 - 施策 2)

①登録犬の狂犬病予防注射接種率の維持

市に登録されている犬の飼い主に対し、狂犬病予防注射の案内を送付。新型コロナウイルス感染症対策を施しながら、市内 5 会場 (計 5 日間) で集合注射を実施。

ア. 接種率 76.6%

②狂犬病予防注射の未実施犬の把握指導

2021 年度に引き続き、予防接種期間が 12 月末まで延長されたことを受け、督促状の送付を中止。

ア. 未実施

2023 年度事業計画

(1) 食の安全の確保 (計画: 基本目標 3 - 目標 1 - 施策 1)

①町田市食品衛生監視指導計画に基づく定期立入検査の実施

1,500 件の許可・届出施設に対して立入検査を実施します。

②市民に対する食の安全情報に関する広報紙の発行

広報誌「食べものミミより情報」を 4 回発行します。

③食品衛生講習会の開催

学校・保育園給食関係者及び食品事業者等に対し講習会を行います。

(2) 環境衛生の確保 (計画: 基本目標 3 - 目標 1 - 施策 2)

①生活衛生営業施設における措置基準等不適率(Cランク施設数)【継続】

引き続き、3 施設以下を目指します。

②プール運営施設の維持管理状況把握数【新規】

引き続き、100%を目指します。

③特定建築物の飲料水維持管理状況の把握数【新規】

引き続き、96%以上を目指します。

④公衆浴場等に対する定期水質検査実施率【新規】

引き続き、100%を目指します。

(3) 人と動物の共生 (基本目標 3 - 目標 2 - 施策 1)

①町田市動物愛護推進連絡協議会を開催 (2024 年 2 月を予定)。

(4) 動物由来感染症の予防（基本目標3－目標2－施策2）

①登録犬の狂犬病予防注射接種率の維持

集合注射について、感染予防等に配慮し、接種会場を敷地面積が広く、交通アクセスのよい5会場（延べ5日間）で実施。

市に登録されている犬の飼い主に対して、2024年度の狂犬病予防注射の案内を送付

②狂犬病予防注射の未実施犬の把握指導

10月に狂犬病予防注射未接種者宛に接種案内を送付。